

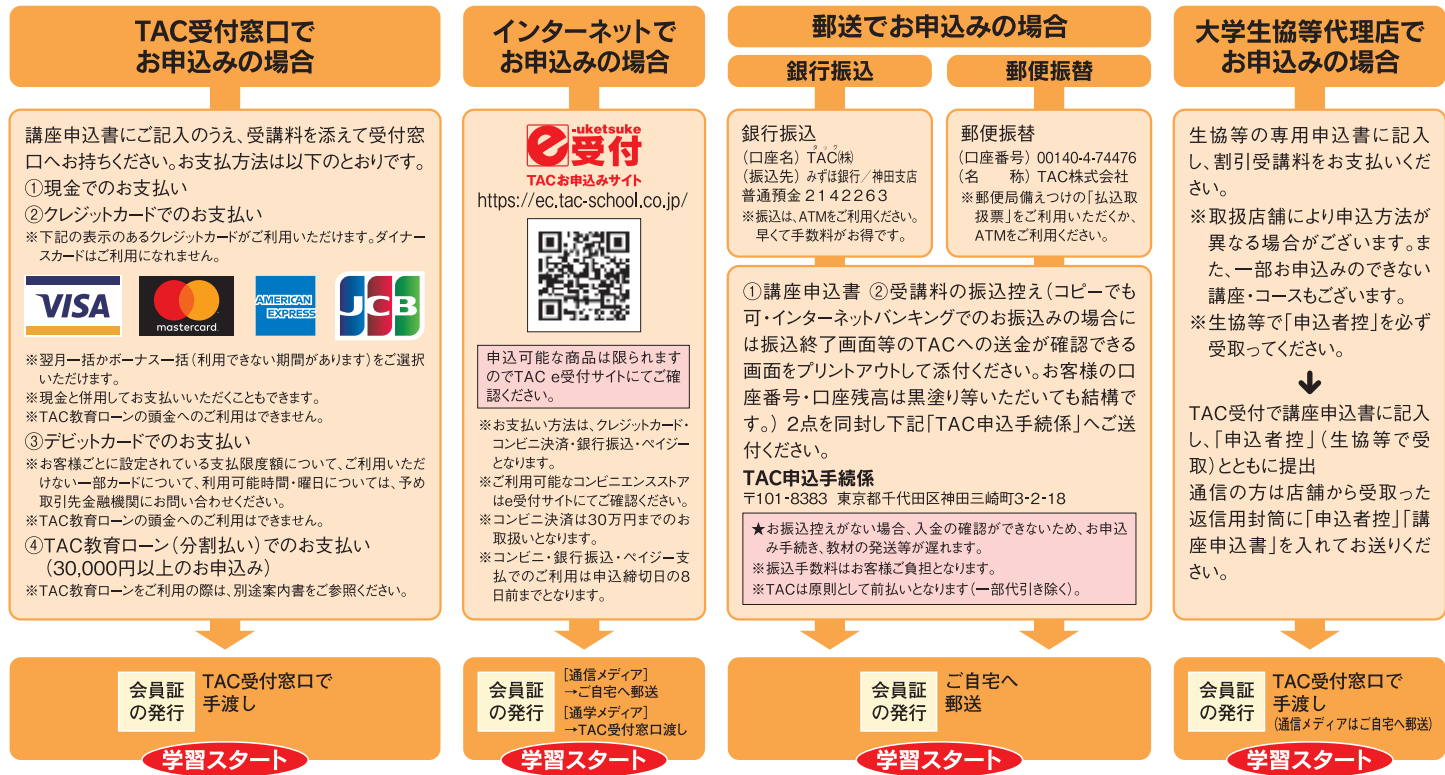
申込方法

お手続きは簡単です！

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金(¥10,000・消費税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。



注意事項

- 当案内書の有効期限は、2020年8月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。
- 教育訓練給付制度のご利用をお考えの方は、受講申込前にTAC発行の「教育訓練給付制度パンフレット」にて制度の内容ならびに対象コースを必ずご確認ください。
- 教育訓練給付制度をご利用希望の場合は、「一般教育訓練給付制度申請申込書」をTACへご提出ください。
- お申込みはインターネット(e受付)が便利です。
- 講座申込書はTAC各校でもご用意しております。
- 郵送希望の方は、次のサイトにて講座申込書(PDF)をダウンロードできます。<https://www.tac-school.co.jp/apply.html>

TAC再受講割引のご案内

●対象者

過去にTAC公認会計士講座の本科生コースを受講された方

※合格目標年・学習メディアは問いません(ただし解約者は除く)。

※再受講割引の適用対象であるかご不明な場合は、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

●ご利用方法

- ・お申込み時にご本人からの申請があった場合に限り、適用となります。お申込み後に、遡っての適用はできませんのでご注意ください。
- ・再受講割引でのお申込みの際は、過年度に受講したTAC公認会計士講座本科生の会員証提示(郵送の場合はコピーの同封)が必要です。会員証を紛失された場合は、お申込み時にお申し出ください。
- ・大学生協等代理店割引、株主優待割引等、他の各種割引制度との併用はできません。ただし、科目免除割引に限り適用が可能です(TAC各校へお問い合わせください)。

●e受付(インターネット)でのお申込みについて

- ・再受講割引をe受付(インターネット)でお申込みされる場合は、事前申請(クーポンコードの発行)が必要です。
- ・ご希望の方は下記アドレスまで必要事項を入力の上、送信してください。

(件名) 2021 基礎フルパック再受講申請 (本文) お名前・会員番号※・生年月日 ※会員番号をお忘れの場合は不要です。

kaikeishi-soudan@tac-school.co.jp

※クーポンコード発行には3営業日前後のお時間をいただきます。

※TAC受付窓口・郵送申込みの場合は、当事前申請は不要です。

当コース以外の
上級コースの詳細は、

「2021年合格目標
上級コースパンフレット」を
ご覧ください。

2020年
8月下旬
刊行予定

ご不明な点やご相談はお気軽にどうぞ

通話無料 0120-509-117

受付時間 月～金 / 9:30～19:00
土・日・祝 / 9:30～18:00



020-0903-1097-12

資格の学校
TAC

2021年合格目標

公認会計士

上級コース

基礎からやり直したい
受験経験者にピッタリ!

基礎フルパック 上級本科生

万全のカリキュラムで

2021年 短答&論文合格を狙う!

充実!

カリキュラム
**POWER
UP!**

サポート!

TAC生対象!
**再受講
割引**

資格の学校

TAC

東証1部上場(証券コード4319)株主優待制度あり

12月
短答受験

入学時期 随時入学可 申込開始日 2020年6月22日(月)

2020年12月短答▶2021年論文合格目標

基礎フルパック上級本科生

再受講割引
対象コース

すべてのカリキュラムを基礎からやり直したい方に最適！

入門・基礎期のカリキュラムをすべて受講できる！

すべての科目で、基礎マスター講義を受講可能！
総復習を通じて基礎力を万全にして『上級講義』へ！

当コースは、短期間で合格に必要なカリキュラムを、すべて基礎から学べます。『基礎マスター講義』では、講義回数を多く確保し、一つ一つの論点に対し詳しく解説を行っています。基礎力に大きな不安をお持ちの方や、基礎の基礎からやり直したい方に最適なカリキュラムです。

まずは短答対策に専念！

短答式試験までは
短答科目強化期間！

短答式試験までは短答科目に重点を置き、徹底的にインプット・アウトプットを行います。さらに、租税法・経営学は短答式試験後に学習開始も可能です(下記参照)。必要な対策を必要な時期に。万全の短答対策を提供します！

万が一の時も安心！

安心の短答再チャレンジサポート！

万全の短答対策をご用意しています。
5月短答に向けた以下のサポートを無料で受講できます！
●短答フォロー講義 ●短答直前答練
●短答式全国公開模試
※別途手続が必要です。

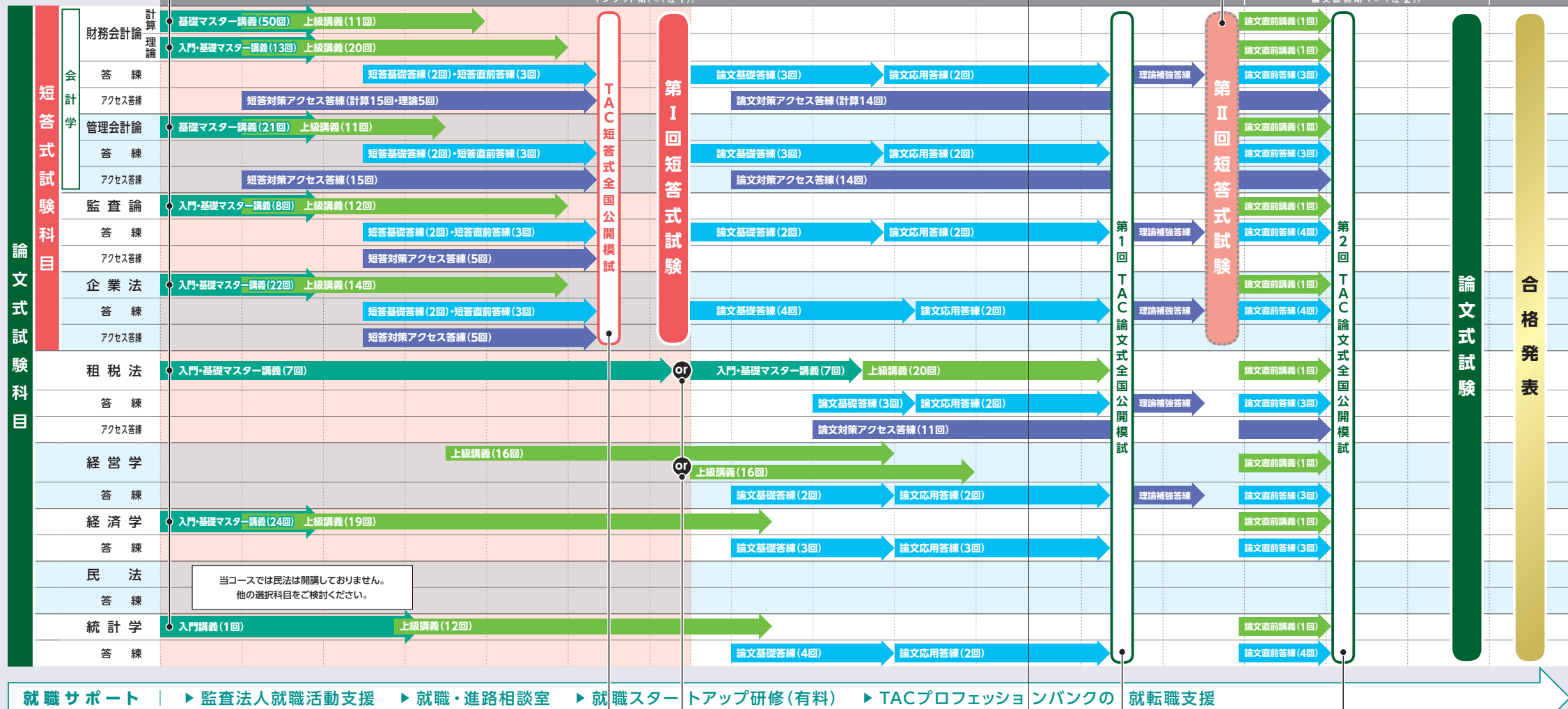
1週間あたりの講義数(概算)

講義・答練	アクセス答練
3時間	30分～1.5時間

講義回数・講義時間・実施時期等は変更となる場合がございます。

カリキュラム

Curriculum



短答後は、論文対策に特化！

豊富な論文答練で
論文対策も万全！

短答式試験後は、本格的に論文対策へ進みます。
基礎マスター+上級講義は、短答論文・論文論点を網羅しているため、論文答練を通じてアウトプット対策を重点的に行います。

さらに短答に専念できる！

租税法・経営学は、
受講開始時期を選べる！

租税法と経営学については受講開始時期を選択できます。そのため短答科目に集中したい方は、短答式試験まで短答対策に専念することもできます！

充実のアウトプット対策！

アクセス答練&
理論補強答練つき！

「アクセス答練」や「理論補強答練」を加えた各種アウトプット対策も充実！論文対策にさらに磨きをかけることができます！

本試験前の腕試し！

本番さながらの
全国公開模試！

会計士受験業界で有数の規模を誇る公開模試を実施。本試験に近い臨場感を体験できるとともに、本試験同様の成績処理により、客観的かつ高い精度で、ご自身のレベルを把握できます！

年間を通した

充実の
就職サポート！

「情報提供」「就活スキルアップ」「個別相談」の3つの柱で、みなさんの内定獲得に向け、就職活動をサポートしていきます！

⚠ 下記のスケジュールは学習イメージです。カリキュラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

学習メディア

デジタル教材標準装備

通学メディア

教室+Web 講座

ビデオブース+Web 講座

講義日程はTACホームページ上の「TACの講義日程」より順次公表します。
なお、開講月・地区・クラスにより、ビデオブース講座となる場合がございます。

通信メディア

Web通信講座

配信開始 2020年7月上旬(予定)
以後、教室講義日程に準じて配信します。

DVD通信講座

発送開始 2020年7月上旬(予定)
以後、1ヵ月に2回程度、約2週間おきに教材を発送します。

開講校舎

●札幌校	●立川校	●京都校
●仙台校	●中大駅前校	●梅田校
●水道橋校	●町田校	●なんば校
●新宿校	●横浜校	●神戸校
●早稲田校	●日吉校	●広島校
●池袋校	●大宮校	●福岡校
●渋谷校	●津田沼校	
●八重洲校	●名古屋校	

講義
日程は
コチラ



web.tac-school.co.jp/cpa_nittei

当コースの特徴

▶メリハリをつけた受講がお勧め！

当コースは、基礎から総復習できるコースのため講義回数が非常に多くっております。そのため、本試験までの学習期間を踏まえ、苦手科目や苦手論点に絞って集中的に学習するなど、メリハリをつけて受講されることをお勧めします。

受講料

通常受講料

通学メディア

学習メディア	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料
教室+Web 講座 ビデオブース+Web 講座	210-PB1	¥600,000	¥570,000

通信メディア

学習メディア	コースNo.	受講料	大学生協割引受講料
Web通信講座 (クラスNo.W4)	210-PC1	¥600,000	¥570,000
DVD通信講座 (クラスNo.96)	210-PD1	¥660,000	¥627,000

TAC再受講割引受講料(裏面参照)

通学メディア

学習メディア	コースNo.	再受講割引受講料
教室+Web 講座 ビデオブース+Web 講座	210-QB1	¥510,000

通信メディア

学習メディア	コースNo.	再受講割引受講料
Web通信講座 (クラスNo.W4)	210-QC1	¥510,000
DVD通信講座 (クラスNo.96)	210-QD1	¥570,000

※0から始まるTAC会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・消費税込)が必要となります。会員番号につきましては、TAC各校またはTACカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。

※受講料は、教材費・消費税10%が含まれます。

※通学メディアのクラスNo.はTAC校舎へお問い合わせください。

※通常受講料にてお申込み後、各種割引制度の対象である旨を申し出られなくても差額の返金等には応じかねます。

※「本科生」とは、「インプット期」(注1)・「論文直前期」(注2)というそれぞれ異なる受講期間(目標年度の論文式試験受験まで)をもつ2つの独立したカリキュラム講座を合わせて総称する呼び名で、それぞれの受講期間は公認会計士講座が特別に設定しております(TAC申込規約3(2)(注3)受講期間3にあたるものです)。なお論文直前期は、論文直前講義・論文直前答練・第2回論文式全国公開模試がカリキュラムに含まれ、インプット期は、本科生より論文直前期を除いたカリキュラムとなります。